

デーリー東北 2023年(令和5年)12月9日(土曜日) (2)

2023年全国社長出身大学

順位	大学名	人数(人)
1	日本大	20,248
2	慶応大	10,617
3	早稲田大	10,420
4	明治大	8,195
5	中央大	7,400
6	法政大	6,011
7	東海大	5,861
8	近畿大	5,767
9	同志社大	4,945
10	東京大	4,319

順位	大学名	人数(人)
1	日本大	191
2	弘前大	156
3	八戸工業大	77
4	岩手医科大	63
5	東海大	59
6	法政大	54
7	中央大	47
8	明治大	46
9	東洋大	43
10	青森大	40
10	早稲田大	40

青森県

同社の企業データベースの約400万社を分析。7月時点で公開された社長の出身大学を基

東京商工リサーチ調査

青森県内の社長 日大出身が最多

東京商工リサーチが8日までにまとめた2023年の「全国社長の出身大学」調査で、青森県は日本大が191人となり、前年に続きトップだった。2位は弘前大の156人、3位が八戸工業大の77人。地元大学を抑え、日大が最多となった理由について、同社の担当者は「私立大が少ない地方では、大都市圏への進学が多いため」と話す。(林泰輔)

弘大2位、八工大3位

に集計した。前年比では日大と弘大が3人減。八工大が5人増となった。4位以下は岩手医科大(63人)、東海大(59人)と続いた。青森大(40人)は10位タイだった。

全国でも日大(2万2488人)が1位となり、2位の慶応大や3位の早稲田大に1万人ほどの差をつけた。岩手県は岩手医科大(240人)がトップだった。同社の担当者は「長引く不況などを背景に、家計に優しい国立大や実家から通える大学を志望する傾向が長らく続いている」と指摘。今後の動向について「社長の出身大学も、地元国立大の比率が高まっていくのではないかと予想する。」

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。